

## 個別活動 モンテッソーリ活動

# 大 好 き お 仕 事

### ニドのモンテッソーリ活動



#### カート

少し前までは興味のなかったものですが、成長と共に準備ができると、急に興味を持ち、今では何往復もしています。



#### 衣類をしまう

自分の身の周りのことにも少しずつ意欲が芽生えてくる時期です。着替えた服を袋にしまうことにも挑戦し始めました。

### I Cのモンテッソーリ活動



#### ご紹介カード（言語）

クラスのお友だちの名前をフルネームで紹介します。口の動きをよく見て耳を澄ましています。聞きなれない苗字の音が楽しくて、「もう1回」と繰り返す様子があります。



#### マトリョウシカ（指先）

同じ形で違う大きさの人形を入れ子にして体内に納めるマトリョウシカ。最初のうちは1人で元に戻せませんが、繰り返してやっているうちに小さな違いに気づき入れたり出したり、並べたり、比べたり、を楽しむようになります。繰り返す過程のなかに楽しさを見出していきます。

### プライマリーのモンテッソーリ

このところ赤バッチさんが取り組んでいるお仕事に「なぞり文字」があります。手順は、一画の文字から、例えば「し」の砂文字（サンドペーパーが板にはってある）を棚から持ってきて、指先で「止まる・はらう・はねる」の感触を感じながらなぞります。次に筆順が色で示されたお手本を下敷きに、トレーシングペーパーに透かし、フェルトペンでなぞります。ゆっくりと丁寧に、書き進むと、なかなかの出来栄えの文字が現れます。本人も「うん、出来た」と満足顔です。

ところで、この「書く」為の手の準備はいつ頃から始まるのでしょうか？  
実はストロー通しなどの細やかな指先のお仕事、お水のお仕事でバケツを拭くしなやかな手首、道具の乗ったお盆の持ち運びで鍛えられる両腕と、すでに日々少しずつお仕事を積み重ね、ゆっくりと蓄えられたものなのです。今どきのタッチパネルをスワイプすることでは得られない繊細な加減と手応えを、味わい、身に付けてほしいものです。

思い通りに良く動く手を持つことで、子ども達は意思を叶え、自信へと繋げています。

#### なぞり文字 （言語）

